

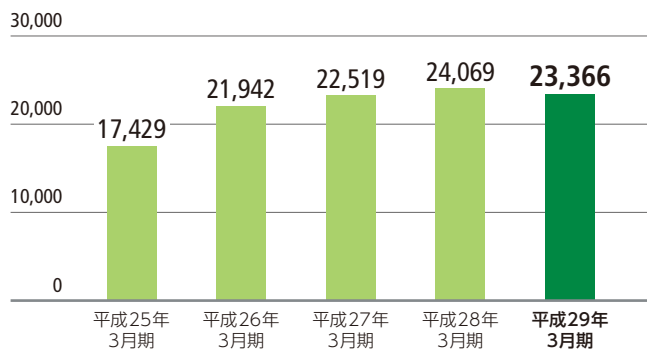
第42期 株主通信

平成28年4月1日～平成29年3月31日



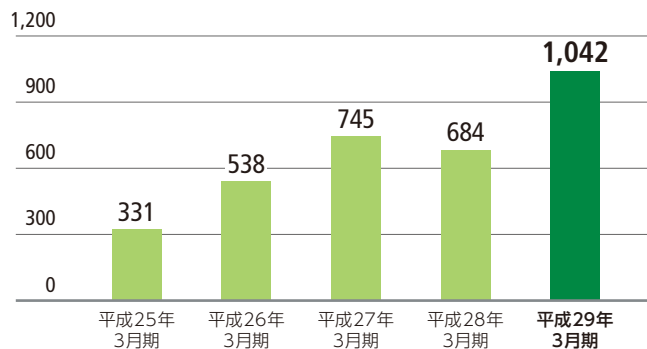
売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



平成29年3月期の経営環境及び業績について

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)におけるわが国経済は、英国のEU離脱問題及び米国の大統領選挙など、海外情勢に反応して為替相場や株式市場が大きく変動するなどの影響を受けましたが、企業の設備投資に持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの売上高は23,366百万円(前期比2.9%減)となりました。利益面につきましては、電子機器製品の販売増、生産効率の向上及び円高に伴う仕入コストの減少等により、営業利益は1,042百万円

(同52.2%増)、経常利益は993百万円(同48.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は722百万円(同22.7%増)となりました。

株主優待制度のご案内

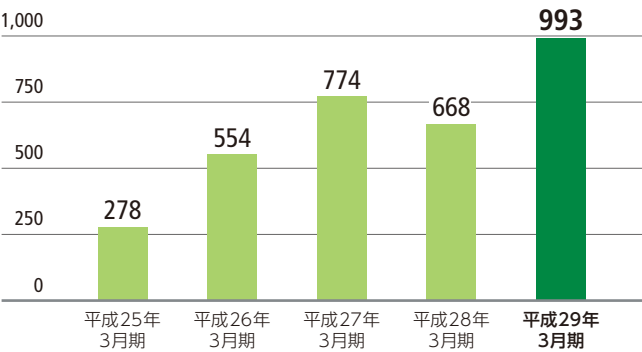
毎年3月末日の株主様を対象に、下記のとおり持株数に応じてクオ・カードを贈呈いたします。



持株数	内容
100株以上500株未満	クオ・カード 500円
500株以上1,000株未満	クオ・カード 1,500円
1,000株以上	クオ・カード 3,000円

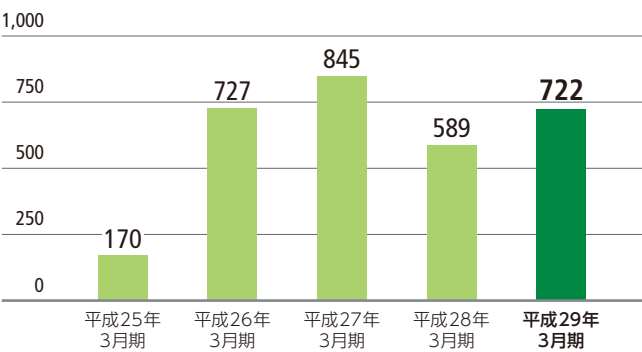
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



製品別の概況

電子機器製品

日本市場におきましては、半導体製造装置業界向けに産業用コンピュータの販売が好調に推移いたしました。また、製造業における設備投資が増加したため、生産設備向けの計測制御用ボードの販売が堅調に推移いたしました。

米国市場におきましては、医療機器業界向けの産業用コンピュータの販売が堅調に推移いたしました。

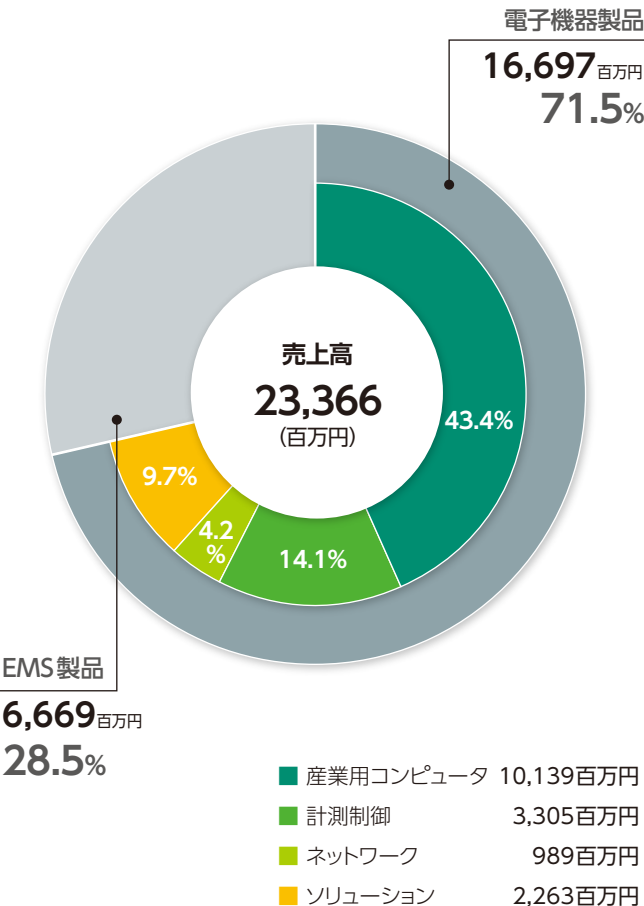
この結果、売上高は16,697百万円(前期比4.5%増)となりました。

産業用コンピュータ		
計測制御 (M2M/IoT)		
ネットワーク		
ソリューション		

EMS製品

物流システム用制御機器の販売が減少し、売上高は6,669百万円(同17.5%減)となりました。

製品別売上高



新中期経営計画

数値目標

平成29年3月期 実績

売上高 23,366百万円

営業利益率 4.5%

平成33年3月期 計画

売上高 30,000百万円

営業利益率 8.0%

当社は新たにグループ中期経営計画（平成30年3月期～平成33年3月期）を策定いたしました。インダストリー 4.0に代表されるIoT※化の取り組みが国内外の産業界で注目されており、これらの関連機器を中心とした電子機器製品の大幅な需要の増加が見込まれております。IoT市場をソリューションビジネスで開拓し、高収益体質の実現と事業の拡大でさらなる成長を目指してまいります。

※IoT(Internet of Things):情報通信機器だけでなく、様々なモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続することで、自動認識、自動制御、遠隔計測などを行うこと

基本方針

▶IoT市場の開拓

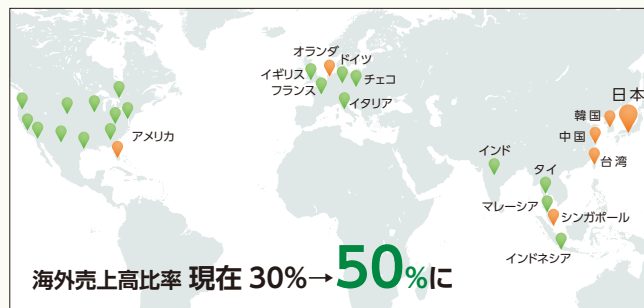
当社は、急速な市場拡大が見込まれるIoT市場に向けて、産業用コンピュータ、計測制御、ネットワークの分野で培った技術を活かしたIoTソリューション「CONPROSYS」を開発してまいりました。今後もさらなる成長が見込まれる新市場の開拓を目指して、従来の営業・技術体制をソリューション販売強化に向けた体制に改革してまいります。



「CONPROSYS」シリーズ

▶グローバル販売の強化

アメリカ子会社及び欧州の販売拠点を中心として欧米市場の拡販を目指すとともに、東南アジアなどへの販売拠点設置を視野に入れながら海外売上高比率を50%に拡大してまいります。



○ 拠 点 ● ディストリビュータ

▶生産の構造改革

IoT技術を活用した生産の効率化など生産体制の構造改革に取り組むとともに、グループ全体の品質管理体制を強化してまいります。

TOPICS

展示会／新製品

「第6回 IoT/M2M展 春」に出展

平成29年5月10日から12日にかけて、東京ビッグサイトで開催された「第6回 IoT/M2M展 春」に出展いたしました。

同展示会は、近年注目を集めているIoT/M2Mシステムを構築するための無線通信技術やセンサーなど、様々なアプリケーションが一堂に集結する専門展となっております。

当社は、IoT市場向け製品「CONPROSYS」を展示し、多くの来場者から関心を集めました。



当社の展示会ブースの様子

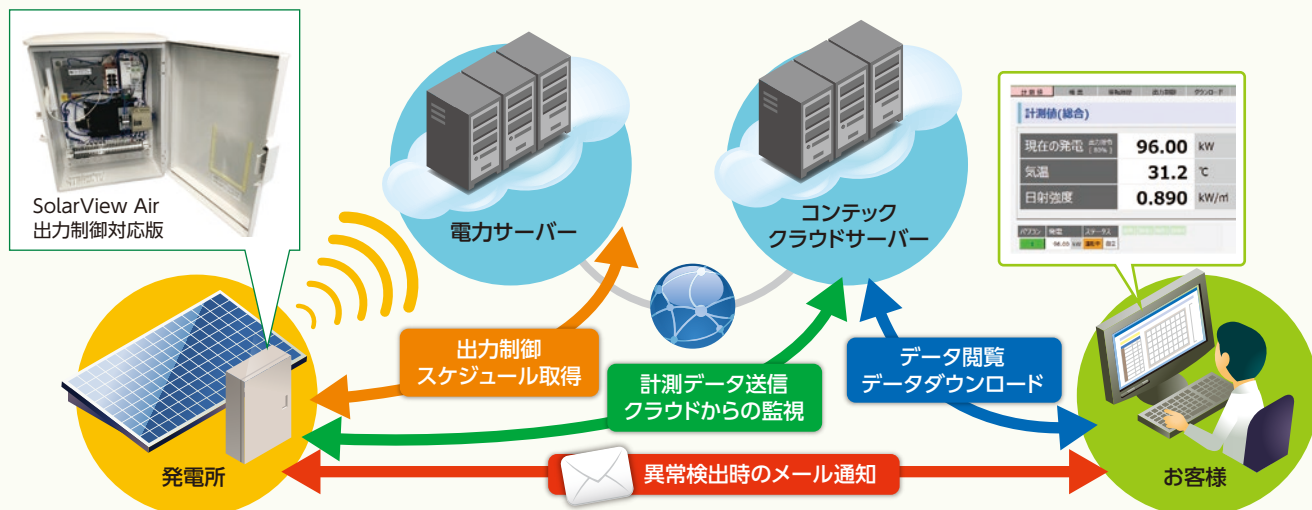


「CONPROSYS」の
デモンストレーション

太陽光発電監視システム「SolarView Air」に出力制御対応版が新登場

再生可能エネルギーの固定価格買取制度が見直され、一部の発電事業者は、電力会社から要請があれば送電量の抑制に応じることができる機器の設置が義務づけられました。

当社では、従来から販売しておりました太陽光発電監視システム「SolarView Air」に送電量の出力制御の機能を追加した製品を開発し、4月から販売を開始いたしました。



CONPROSYS[®] シリーズ

当社が積極的に開発を進めているIoT市場向け製品「CONPROSYS」は、様々なシーンで最適なソリューションを提供しています。

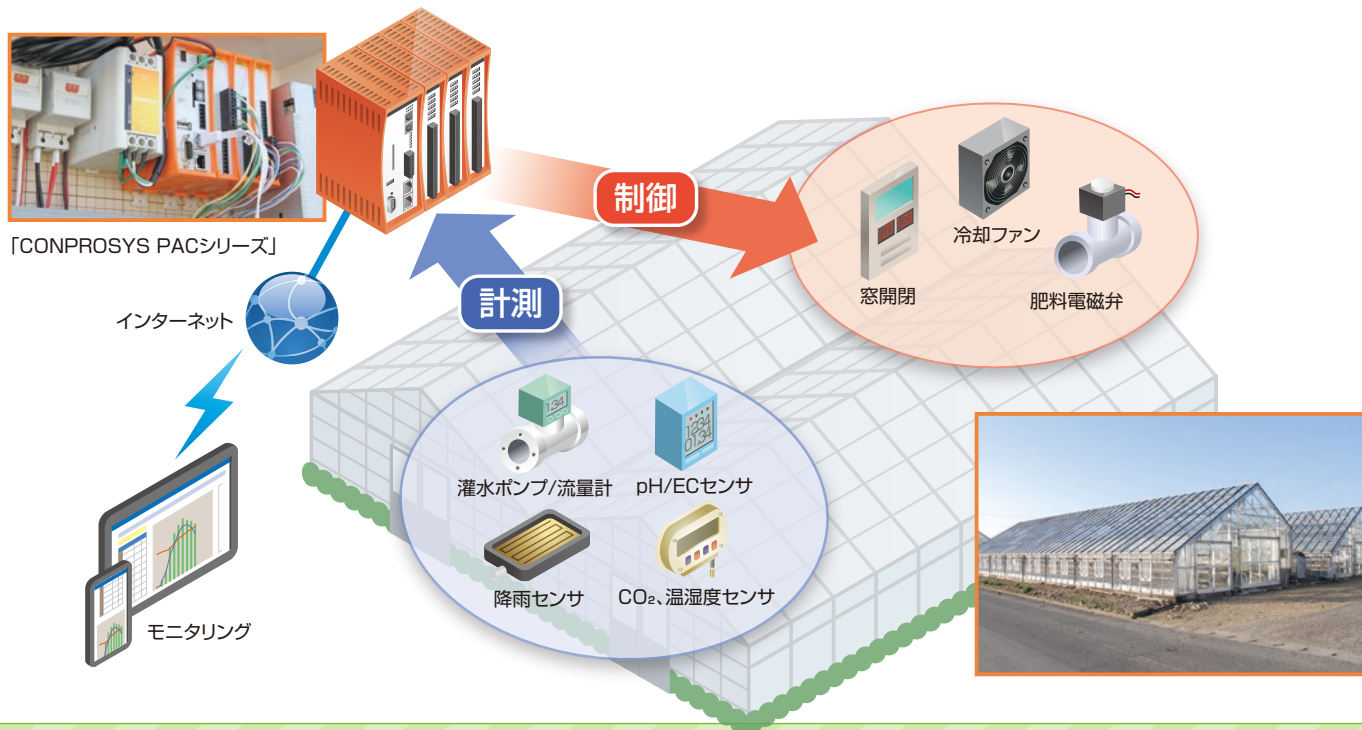
導入事例 メロン栽培の自動化に貢献

株式会社大和コンピューター様が進めるICT（情報通信技術）を活用した「i-農業[®]」のメロン養液栽培に当社の「CONPROSYS PACシリーズ」が採用されました。ハウス内の温度、湿度、CO₂量、降雨量、養分量を計測し、それらのデータをもとに灌水、天窓の開閉、ボイラーの温度設定などを「CONPROSYS PACシリーズ」により自動的に最適な環境をコントロールいたします。

また、遠隔監視システム向けクラウドサービスと併せて利用いただくことで、稼動状況の遠隔でのモニタリングを実現いたしました。

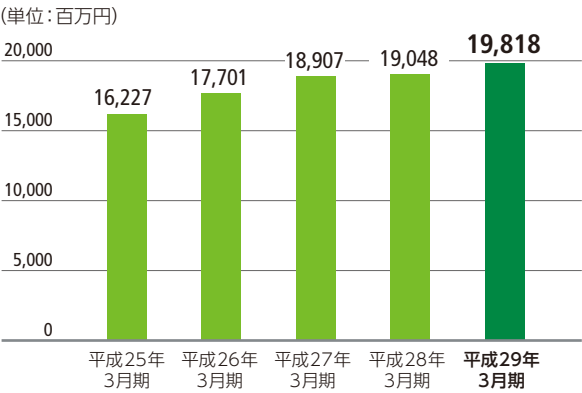


「CONPROSYS PACシリーズ」によって自動化されたハウスの中で順調に育つメロン

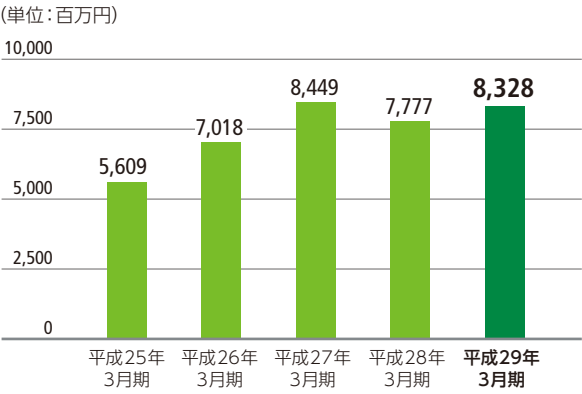


連結財務諸表

総資産 198億1,847万円



純資産 83億2,818万円



■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結 会計年度末 平成28年3月31日現在	当連結 会計年度末 平成29年3月31日現在
資産の部		
流動資産	13,901,713	14,688,736
固定資産	5,146,767	5,129,738
有形固定資産	2,432,087	2,412,930
無形固定資産	2,019,218	1,891,716
投資その他の資産	695,461	825,091
資産合計	19,048,481	19,818,474
負債の部		
流動負債	7,381,144	7,236,052
固定負債	3,890,041	4,254,235
負債合計	11,271,186	11,490,288
純資産の部		
株主資本	6,741,992	7,296,660
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	103,909	103,909
利益剰余金	5,518,698	6,109,335
自己株式	△216	△36,184
その他の包括利益累計額	1,035,302	1,031,526
その他有価証券評価差額金	243,184	269,394
為替換算調整勘定	1,022,543	853,568
退職給付に係る調整累計額	△230,425	△91,436
純資産合計	7,777,294	8,328,186
負債純資産合計	19,048,481	19,818,474

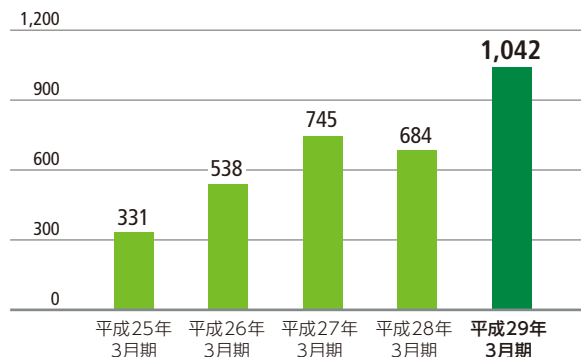
■ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	当期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	24,069,372	23,366,987
売上原価	18,470,691	17,659,256
売上総利益	5,598,681	5,707,730
販売費及び一般管理費	4,913,738	4,665,243
営業利益	684,942	1,042,487
営業外収益	47,256	56,964
営業外費用	63,879	105,610
経常利益	668,319	993,840
特別利益	341,110	27,728
特別損失	3,535	1,335
税金等調整前当期純利益	1,005,894	1,020,233
法人税、住民税及び事業税	324,947	334,653
法人税等調整額	58,858	△37,049
法人税等合計	383,805	297,603
当期純利益	622,089	722,630
親会社株主に帰属する当期純利益	589,081	722,630
非支配株主に帰属する当期純利益	33,007	—

営業利益 **10億4,248万円**

(単位：百万円)



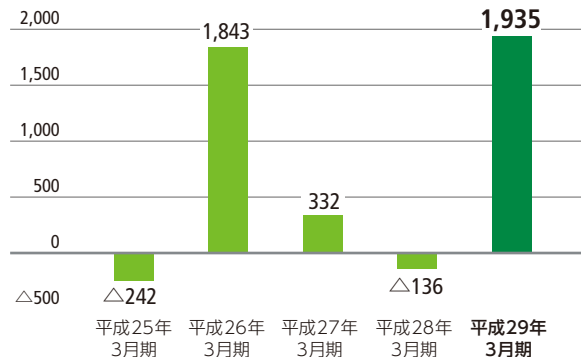
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	当期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△136,514	1,935,106
投資活動によるキャッシュ・フロー	122,496	△286,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,929	△642,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44,284	△55,469
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△205,231	950,250
現金及び現金同等物の期首残高	3,063,598	2,858,366
現金及び現金同等物の期末残高	2,858,366	3,808,617

営業活動による
キャッシュ・フロー **19億3,510万円**

(単位：百万円)



第42回定時株主總會決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年6月22日開催の当社第42回定時株主總會において、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

- 報告事項
1. 第42期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の
連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第42期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)
計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は当社普通株式1株につき10円と決定いたしました。

第2号議案 取締役8名選任の件

本件は、原案どおり取締役に藤木勝敏、藤井貢、中尾宏、柴原正治、島川勝英、山田昌吾、小島哲郎の7氏が再選、新たに清水俊雄氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

以上

会社概要・株式情報

会社概要 (平成29年3月31日現在)

社名	株式会社コンテック
設立	昭和50年4月1日
資本金	11億1,960万円
従業員数	617名(グループ計)
本社	〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31 TEL: (06)6472-7130(代) FAX: (06)6475-1728
事業内容	電子機器事業
ホームページ	http://www.contec.co.jp/

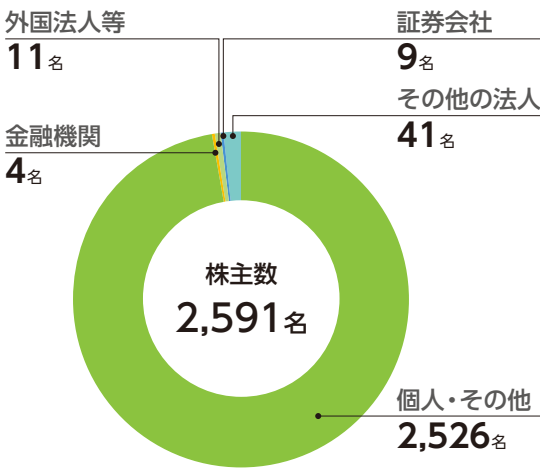
役員 (平成29年6月22日現在)

代表取締役社長	藤木 勝敏	常勤監査役	石川 秀樹
取締役 専務執行役員	藤井 貢	社外監査役	藤島 博
取締役 常務執行役員	中尾 宏	社外監査役	高島 志郎
取締役 常務執行役員	柴原 正治	執行役員	塩山 均
取締役 常務執行役員	島川 勝英	執行役員	吉田 雅一
取締役 常務執行役員	清水 俊雄	執行役員	西山 和良
社外取締役	山田 昌吾		
社外取締役	小島 哲郎		

株式情報 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数	21,600,000株
発行済株式の総数	6,600,000株
株主数	2,591名

所有者別状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月開催
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部
単元株式数 100株
公告方法 電子公告(<http://www.contec.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 東京都中央区八重洲1-2-1
みずほ信託銀行 本店証券代行部

お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)

<ご注意>

株式のお手続に関するお問合せは、お取引先の証券会社にご連絡下さい。

なお、未払配当金の支払、支払明細の発行、特別口座に関するお問合せは、上記お問合せ先へご連絡下さい。

当社IRサイトのご案内

当社をご理解いただくための様々な情報をIR情報ページにてご提供しています。
ぜひご覧下さい。

<http://www.contec.co.jp/ir/>



株式会社コンテック

本社 〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31
TEL: (06) 6472-7130 (代)

<http://www.contec.co.jp/>